

地域での集計、施設管理、県レベル、国レベルでの集計や管理を行うことも要件とした。

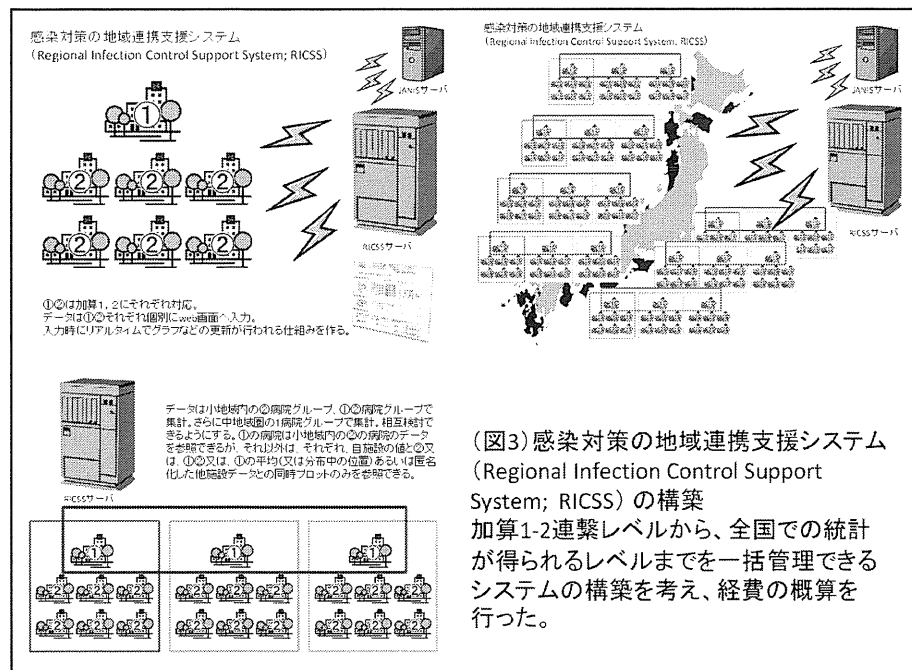
このようなシステムの構築に必要な費用は、ハードウェア、OS、データベース、ウイルス対策など基本ソフトウェアを除き、システム構築費用 16,550,000 円と概算された。

今回は、JANIS サーバーとの接続については、サーバーの状況によって費用が大きく変わるため、概算に入れてないが、仕様としては、接続された場合を想定して、JANIS からのデータを規定値としてセットする方法を考えた。

#### D. 考察

感染対策の地域連携は、感染対策の水準を向上し、一定の地域内で標準化をすることに大きな成果が期待でき、すでに成果が上がっている。その中で、加算 1 の病院の負担が大きいこと、地域差が大きいことが問題として論じられている。

私達は、1-2、1-1 連携時にその資料となる感染対策に対する取り組み、感染対策の実施状況、感染対策の成果 (outcome) を収集、集計してわかりやすい図表で示し、加算 1 病院の負担を減らし、同時に、地域レベル、県レベル、全国レベルでの感染対策に対する取り組み、感染対策の実施状況、感



染対策の成果 (outcome) の集計を可能にするシステムの構築を考え、概要設計、概算の試算を行った。

概算では、その費用は、ハードウェア等の準備を除いて、1,655 万円であることが分かった。

日本国内の病院数は約 8,500 であり、その 40%にあたる約 3,400 施設が、平成 24 年 10 月の段階で加算 1 または 2 の届け出を行っている。

これらの施設の半数がこのシステムを利用したとすれば、一施設あたりの負担は 1 万円弱であり、初期費用以外の運用費はさらに小さいことを考えると非常に効率の良いシステムであると考えた。

JANIS の細菌検査データからは、菌の院内拡散を自動検出したり、あるいは、すでに実装されている 2DCM-web のように菌の拡散を可視化するための情報が含まれている。

これらを有効に利用して、本研究で提案する「感染対策の地域連携支援シ

システム（Regional Infection Control Support System; RICSS）（仮称）」と組み合わせることで高い精度で標準化された院内感染対策の実現と評価が可能になると考えた。

## E. 結論

「感染対策の地域連携支援システム（Regional Infection Control Support System; RICSS）（仮称）」は、診療報酬加算にともなう感染対策の地域連携を効率化し、高い精度で標準化することが期待でき、なおかつ、比較的 low 費用で構築できるシステムであることが明らかになった。

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

特になし

### 2. 学会発表

第 25 回臨床微生物学会総会ワークショップ「JANIS 検査部門参加医療機関の皆さん！！2DCMweb のすべてをお見せします。—感受性パターンの自動分類, 分離菌の 2 次元カラーマップ, エピカーブ, 多剤耐性菌警告, …—実データで 2DCMweb を体感できる用意をしてお待ちします」

## H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

# 感染対策 地域連携支援システム

---

## 基本設計書

---

Ver.1.0.0

2013/10/04

キーウェアソリューションズ株式会社  
ソリューション事業本部  
医療事業部

## システム概要

### システム名称

感染対策地域連携支援システム(仮称)

### システム概要

H24年度の診療報酬改定により新設された「感染防止対策加算」(1または2)、「感染防止対策地域連携加算」の算定をサポートする、感染防止対策支援webシステム

### 主な機能

- ・ 自病院の感染防止対策に関わる実施事項(感染対策会議実施回数、抗菌薬使用量など)の登録機能
- ・ 登録情報の参照機能(web)
- ・ 帳票作成機能
- ・ 帳票ダウンロード
- ・ その他管理機能

機能一覧

項番	分類	名称	機能	内容
001	画面	ログイン	ログイン	ID、パスワードを入力して、ログインする
002	画面	メニュー	各機能呼び出しボタン	ボタンを押して、各画面に遷移する
003	画面	病院基本情報登録	登録情報変更	自施設情報、ログインパスワードの変更を行う
004	画面	データ登録	在院日数	のべ在院日数を登録
			ICT活動	ICTミーティング、ラウンド回数などを登録
			耐性菌検出件数	耐性菌別の検出患者数を登録
			細菌検査実施状況	血液培養提出数、複数セット採取率、汚染検体数などを登録
			アルコール製剤使用量	手指消毒用アルコール製剤の使用量を、製剤ごとに登録
			感染経路別手疾患感染者数	主疾患をもとに、感染経路別感染者数を登録
			抗菌薬使用状況	抗菌薬の使用状況として、薬剤別の使用量を登録
005	画面	結果参照	グラフ参照	グループ内の平均値と自施設値を折れ線グラフで参照
006	画面	帳票ダウンロード	PDFダウンロード	PDF帳票をダウンロードする
007	画面	病院管理	新規病院登録	新規病院登録を行う
			削除	登録病院を削除する
			グループ管理	病院グループの変更・区分(加算1/2)の変更
008	画面	マスタメンテナンス	耐性菌	耐性菌マスタを管理
			アルコール製剤	手指消毒用アルコール製剤マスタを管理
			抗菌薬	抗菌薬マスタを管理
009	機能	集計	グループ集計	グループ内の平均値を集計
010	機能	帳票作成	PDF作成	集計値に基づき、帳票(PDF)を作成する (内容は[結果参照]のものと同じ)

# 感染対策 地域連携支援システム

---

## 概要設計書

---

Ver.1.1

2013/10/22

キーウェアソリューションズ株式会社

ソリューション事業本部

医療事業部

## システム概要

### システム名称

感染対策地域連携支援システム(仮称)

### システム概要

H24年度の診療報酬改定により新設された「感染防止対策加算」(1または2)、「感染防止対策地域連携加算」の算定をサポートする、感染防止対策支援webシステム

### 主な機能

- ・自病院の感染防止対策に関わる実施事項(感染対策会議実施回数、抗菌薬使用量など)の登録機能
- ・登録情報の参照機能(web)
- ・帳票作成機能
- ・帳票ダウンロード
- ・その他管理機能

## 機能一覧

項番	分類	名称	機能	内容
001	画面	ログイン	ログイン	ID、パスワードを入力して、ログインする
002	画面	メニュー	各機能呼び出しボタン	ボタンを押して、各画面に遷移する
003	画面	病院基本情報登録	登録情報変更	自施設情報、ログインパスワードの変更を行う
004	画面	データ登録	在院日数	のべ在院日数を登録
			ICT活動	ICTミーティング、ラウンド回数などを登録
			耐性菌検出件数	耐性菌別の検出患者数を登録
			細菌検査実施状況	血液培養提出数、複数セット採取率、汚染検体数などを登録
			アルコール製剤使用量	手指消毒用アルコール製剤の使用量を、製剤ごとに登録
			感染経路別手疾患感染者数	主疾患をもとに、感染経路別感染者数を登録
			抗菌薬使用状況	抗菌薬の使用状況として、薬剤別の使用量を登録
005	画面	結果参照	グラフ参照	グループ内の平均値と自施設値を折れ線グラフで参照
006	画面	帳票ダウンロード	PDFダウンロード	PDF帳票をダウンロードする
007	画面	病院管理	新規病院登録	新規病院登録を行う
			削除	登録病院を削除する
			グループ管理	病院グループの変更・区分(加算1/2)の変更
008	画面	マスタメンテナンス	耐性菌	耐性菌マスタを管理
			アルコール製剤	手指消毒用アルコール製剤マスタを管理
			抗菌薬	抗菌薬マスタを管理
009	機能	集計	グループ集計	グループ内の平均値を集計
010	機能	帳票作成	PDF作成	集計値に基づき、帳票(PDF)を作成する (内容は[結果参照]のものと同じ)



機能	ログイン	分類	画面	設計書番号	001
概要	ID、パスワードを入力して、ログインする			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/4

1. 画面

https://www.ricss.co.jp

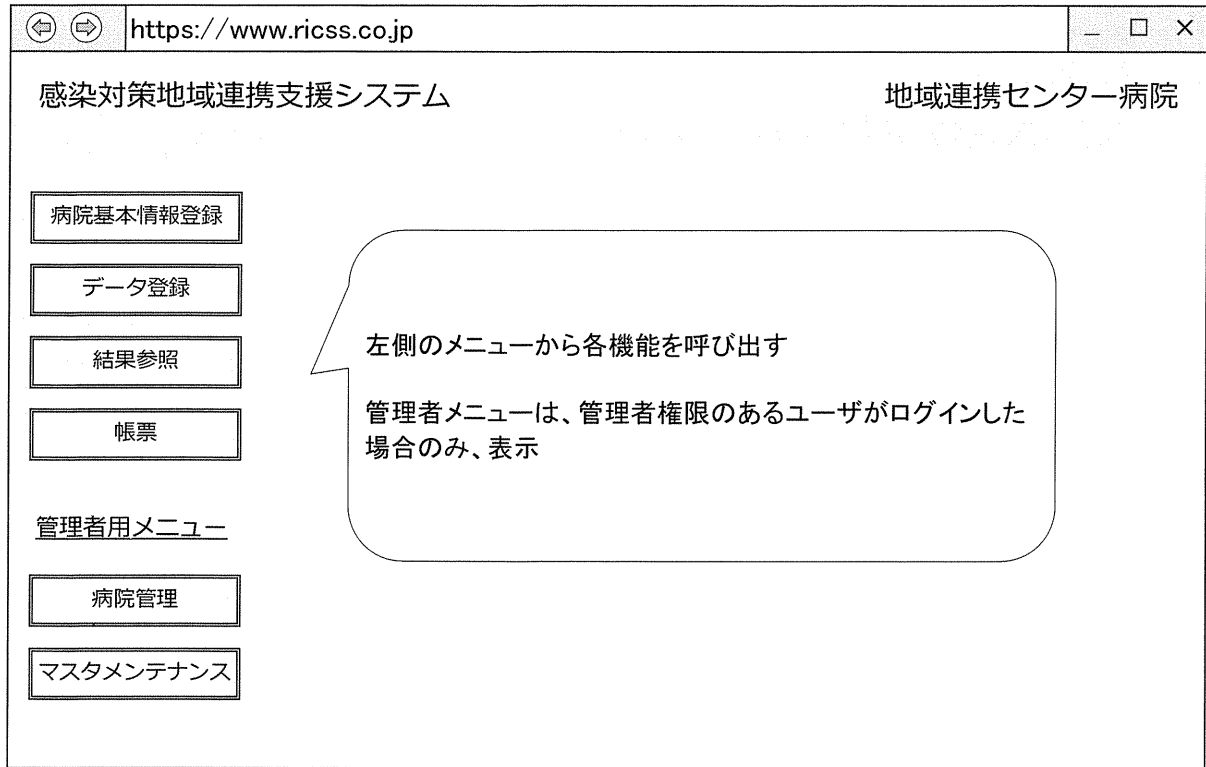
# 感染対策地域連携支援システム

ログインID

パスワード

機能	メニュー	分類	画面	設計書番号	002
概要	ボタンを押し、各機能呼び出す			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/4

1. 画面



機能	病院基本情報登録	分類	画面	設計書番号	003
概要	病院情報、ログインパスワードの変更を行う			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/4

1. 画面

https://www.ricss.co.jp
□ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

### 病院基本情報登録

データ登録

基本情報	病院名	地域連携センター病院	
	加算区分	?	変更
	病床数	250	変更
	細菌検査室	あり	

結果参照

ログイン情報	現在のパスワード	
	新しいパスワード	
	新しいパスワード(確認用)	変更

※ パスワードを変更する場合は、現在のパスワードと変更後のパスワードを入力して「変更」ボタンを押してください。

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

機能	データ登録	分類	画面	設計書番号	004
概要	月別のデータを登録する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

1. 画面

画面 1

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

### データ登録

登録年月

年	2013
月	10

年月を選択すると画面が更新される  
【既に登録した月の場合】  
・右上のステータス欄が「更新」になる  
・登録済みの各情報が表示される

【未登録月の場合】  
・右上のステータス欄が「新規」になる  
・各登録欄が空白になる

新規

在院日数

述べ在院日数  日

※ 文科省数/入院日・退院日を含める

ICT活動状況

ICTミーティング、会議の実施回数	2	回
ICTラウンドの実施回数	20	回
その他の活動	ICT報告会	1
		回

薬剤耐性菌等の検出状況

耐性菌名	総数	新規	
MRSA	20	人 4	人
ESBL産生 <i>E. coli</i>	2	人 1	人
ESBL産生 <i>K. pneumoniae</i>	1	人 0	人
ESBL産生 <i>K. oxytoca</i>	0	人 0	人
ESBL産生 <i>P. mirabilis</i>	0	人 0	人
CDトキシシン	3	人 1	人

その他	総数	新規	
		人	人
		人	人
		人	人
		人	人
		人	人
		人	人
		人	人

細菌検査実施状況

血液培養提出数	250	回
1セットのみの血液培養提出数	198	回
血液培養陽性数	160	回
汚染検体数	15	回

手指消毒用アルコール製剤使用量

測定しているか  測定している ▼

アルコール製剤名	使用量	測定方法(測定している場合)
ゴージョー	▼ 500 mL	払い出し量 ▼
サニサーラ	▼ 600 mL	払い出し量 ▼
ピュアミスト	▼ 900 mL	払い出し量 ▼

感染経路別手疾患感染者数

空気感染	2	人	※ 結核、麻疹、水痘など
飛沫感染	8	人	※ インフルエンザ、風疹など
接触感染	15	人	※ 薬剤耐性菌、CDIなど

各ESBL産生菌の総数を自動表示

ESBL産生菌	総数	新規
	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="1"/>

自動表示

複数セット採取率 20.8 %

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

機能	データ登録	分類	画面	設計書番号	004
概要	月別のデータを登録する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

画面2(続き)

<https://www.ricss.co.jp>

## 感染対策地域連携支援システム

## 地域連携センター病院

- 病院基本情報登録
- データ登録
- 結果参照
- 帳票
- 管理者用メニュー
- 病院管理
- マスタメンテナンス

### 抗菌薬使用状況

系統	薬品名	商品名 (代表例)	採用の有無	使用量
アミノグリコシド	ストレプトマイシン	ストレプトマイシン	採用 ▼	30 g
	カナマイシン	カナマイシン	採用 ▼	30 g
	アミカシン	アミカシン	未採用 ▼	30 g
	ゲンタマイシン	ゲンタシン	採用 ▼	30 g
	ジベカシン	パニマイシン	未採用 ▼	30 g
	トブラマイシン	トブラシン	採用 ▼	30 g
	イセパマイシン	エクスザシン	未採用 ▼	30 g
	ペカナマイシン	カネンドマイシン	未採用 ▼	30 g
	リボスタマイシン	ピスタマイシン	未採用 ▼	30 g
	スペクチノマイシン	トロピシン	採用 ▼	30 g
テトラサイクリン	ミノサイクリン	採用 ▼	30 g	
リンコマイシン	クリンダマイシン	ダラシンS	採用 ▼	30 g
	リンコマイシン	リンコシン	採用 ▼	30 g
マクロライド	エリスロマイシン	エリスロシン	採用 ▼	30 g
	アジスロマイシン	ジスロマック	採用 ▼	30 g
ペニシリン	ベンジルペニシリン	ペニシリンG	採用 ▼	30 g
	アンピシリン	ピクシリン	採用 ▼	30 g
	アンピシリン/βラクタム	ピクシリンS	採用 ▼	30 g
	ペバラシリン	ペントシリン	採用 ▼	30 g
	アスポキシシリン	ドイル	採用 ▼	30 g
	アンピシリン/βラクタム	ユナシンS	採用 ▼	30 g
	ペバラシリン/βラクタム	ゾシン	未採用 ▼	30 g
一世代セフェム	セファゾリン	セファメジン	採用 ▼	30 g
	セファロチン	コアキシン	採用 ▼	30 g
二世代セフェム	セフォチアム	パンスボリン	採用 ▼	30 g
	セフメタゾール	セフメタゾン	未採用 ▼	30 g
	セフミノクス	メイセリン	未採用 ▼	30 g
	セフペラゾン	トミボラン	採用 ▼	30 g
三世代セフェム	セフトリアキソン	ロセフィン	採用 ▼	30 g
	セフォタキシム	セフォタックス	採用 ▼	30 g
	セフォペラゾン	セフォビッド	採用 ▼	30 g
	セフメノキシム	ベストコール	採用 ▼	30 g
	セフォジジム	ケニセフ	採用 ▼	30 g
	セフタジジム	モダシン	採用 ▼	30 g
	スルバクタム/セフォペラゾン	スルペラゾン	採用 ▼	30 g
四世代セフェム	セフェピム	マキシピーム	採用 ▼	30 g
	セフピロム	ケイテン	採用 ▼	30 g
オキサセフェム	セフォゾラン	ファーストシン	採用 ▼	30 g
	フロモキセフ	フルマリン	採用 ▼	30 g
	ラタモキセフ	シオマリン	採用 ▼	30 g
モノバクタム	アストレオナム	アザクタム	未採用 ▼	30 g
	カルモナム	アマスリン	採用 ▼	30 g
カルバペネム	イミペネム/βラクタム	チエナム	採用 ▼	30 g
	パニペネム/βラクタム	カルベニン	採用 ▼	30 g
	メロペネム	メロペン	採用 ▼	30 g
	ディアペネム	オメガシン	採用 ▼	30 g
	ドリペネム	フィコボックス	採用 ▼	30 g
キノロン	シプロフロキサシン	シプロキサ	採用 ▼	30 g
	バスフロキサシン	バシル	採用 ▼	30 g
	レボフロキサシン	クラビッド	未採用 ▼	30 g
抗MRSA・VRE薬	バンコマイシン	バンコマイシン	採用 ▼	30 g
	アルベカシン	ハベカシン	採用 ▼	30 g
	テイコプラニン	タゴシッド	採用 ▼	30 g
	リネゾリド	ザイボックス	採用 ▼	30 g
	キヌプリスチン/βラクタム	シナシッド	採用 ▼	30 g
	ダブトマイシン	キュービシン	採用 ▼	30 g
	ホスホマイシン	ホスミンS	採用 ▼	30 g
抗真菌薬	スルファメトキサゾール/トリメトプリム	バクトラム	採用 ▼	30 g
	アムホテリシンB	ファンギゾン	採用 ▼	30 g
	アムホテリシンB(リボソーム製剤)	アムビゾーム	採用 ▼	30 g
	ミカファンギン	ファンガード	採用 ▼	30 g
	ミコナゾール	フロリード	採用 ▼	30 g

登録

機能	結果参照	分類	画面	設計書番号	005
概要	グループ内の平均値と自施設値を折れ線グラフで表示する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/4

1. 画面

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

---

データ登録

---

結果参照

---

帳票

---

管理者用メニュー

---

病院管理

---

マスタメンテナンス

結果参照

分類: ICT活動状況 | 項目: ICT会議の実施回数

分類: ICT活動状況 | 項目: ICTラウンドの実施回数

分類: 耐性菌検出件数 | 項目: MRSA

分類: 耐性菌検出件数 | 項目: ESBL産生菌

2. 動作

「分類」と「項目」を選択すると、各グラフが表示される  
「分類」「項目」は下記の通り

分類	項目
ICT活動	ICT会議の実施回数
	ICTラウンドの実施回数
	その他の活動
耐性菌検出件数	MRSA
	ESBL産生菌
	CDトキシン
細菌検査実施状況	血液培養提出数
	血液培養提出率(入院1,000Pt・daysあたり)
	血液培養提出率(100病床数あたり)
	複数セット採取率
	血液培養陽性率
	汚染検体率
	アルコール製剤使用量
抗菌薬使用状況	抗菌薬使用量
	抗菌薬使用量(系統別)

機能	帳票ダウンロード	分類	画面	設計書番号	006
概要	PDF帳票をダウンロードする			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

1. 画面

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

帳票

対象年  ▼

年報

2013年報

四半期報

1月～3月期

4月～6月期

7月～9月期

10月～12月期

月報

1月	2月	3月	4月
5月	6月	7月	8月
9月	10月	11月	12月

機能	病院管理	分類	画面	設計書番号	007
概要	管理者として、病院の新規登録、削除、グループ管理を行う			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

1. 画面(病院登録・削除)

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

### 病院管理

メニュー  
病院登録・削除 ▼

新規登録

コード	病院名	加算区分	病床数	細菌検査室	グループ
新規	新規	(未)	新規	(未設定)	(未設定)

変更・削除 ※各グループの代表医療機関は所属グループの変更はできません。

コード	病院名	加算区分	病床数	細菌検査室	グループ		
A0001	地域連携センター病院	1 ▼	250	あり ▼	地域連携第一グループ	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0002	地域連携東病院	2 ▼	180	あり ▼	地域連携第一グループ ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0003	地域連携西病院	2 ▼	190	なし ▼	地域連携第一グループ ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0004	地域連携南病院	2 ▼	230	あり ▼	地域連携第一グループ ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0005	地域連携北病院	2 ▼	130	あり ▼	地域連携第一グループ ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0006	感染第一病院	1 ▼	540	あり ▼	感染第一グループ	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0007	感染第二病院	2 ▼	300	なし ▼	感染第一グループ ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A0008	関東第一病院	2 ▼	320	なし ▼	(未設定) ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>

2. 画面(グループ管理)

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

### 病院管理

メニュー  
グループ管理 ▼

新規登録 ※加算1のみ対象

コード	グループ名	代表医療機関
新規	新規	(未設定)

変更・除外 ※代表医療機関は所属グループからの除外はできません。

コード	グループ名	病院名	代表	
GP001	地域連携第一グループ	地域連携センター病院	○	<input type="button" value="グループ名称変更"/>
		地域連携東病院		
		地域連携西病院		
		地域連携南病院		
		地域連携北病院		
		新規 ▼		<input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="登録"/>
GP002	感染第一グループ	感染第一病院	○	<input type="button" value="グループ名称変更"/>
		感染第二病院		
		感染第三病院		
		新規 ▼		
		新規 ▼		<input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="除外"/> <input type="button" value="登録"/>

※未所属

コード	病院名	グループ
A0008	関東第一病院	(未設定)



機能	マスクメンテナンス	分類	画面	設計書番号	008
概要	各種マスクを管理する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

1. 画面(耐性菌)

https://www.ricss.co.jp
地域連携センター病院

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスクメンテナンス

### マスクメンテナンス

マスク  
耐性菌 ▼

グループ

新規登録

コード	グループ名
新規	新規

変更・削除

コード	グループ名
VGP001	ESBL産生菌

各コード

新規登録

コード	名称	グループ
新規	新規	(未設定) ▼

変更・削除

コード	名称	グループ	変更	削除
V101	MRSA	(未設定) ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
V201	ESBL産生E. coli	ESBL産生菌 ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
V202	ESBL産生K. pneumoniae	ESBL産生菌 ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
V203	ESBL産生K. oxytoca	ESBL産生菌 ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
V204	ESBL産生P. mirabilis	ESBL産生菌 ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
V301	CDトキシン	(未設定) ▼	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>

2. 画面(アルコール製剤)

https://www.ricss.co.jp
地域連携センター病院

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスクメンテナンス

### マスクメンテナンス

マスク  
アルコール製剤 ▼

各コード

新規登録

コード	名称
新規	新規

変更・削除

コード	名称	変更	削除
A101	ゴージョー	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A102	サニサーラ	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A103	ピュアミスト	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A104	ピュアラビング	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A105	ウェルフォーム	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A106	ソフティハンドクリーン	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>
A999	その他	<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="削除"/>

機能	マスタメンテナンス	分類	画面	設計書番号	008
概要	各種マスタを管理する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/11

3. 画面(抗菌薬)

https://www.ricss.co.jp
— □ ×

感染対策地域連携支援システム
地域連携センター病院

病院基本情報登録

データ登録

結果参照

帳票

管理者用メニュー

病院管理

マスタメンテナンス

### マスタメンテナンス

マスタ  
抗菌薬 ▼

系統

新規登録

コード	グループ名	
新規	新規	登録

変更・削除

コード	グループ名		
DGP001	アミノグリコシド	変更	削除
DGP002	テトラサイクリン	変更	削除
DGP003	リンコマイシン	変更	削除

各コード

新規登録

コード	薬品名	商品名(代表例)	系統	
新規	新規	新規	{未設定}	登録

変更・削除

コード	薬品名	商品名(代表例)	系統		
D101	ストレプトマイシン	ストレプトマイシン	アミノグリコシド	▼	変更 削除
D102	カナマイシン	カナマイシン	アミノグリコシド	▼	変更 削除
D103	アミカシン	アミカシン	アミノグリコシド	▼	変更 削除
D201	ミノサイクリン	ミノマイシン	テトラサイクリン	▼	変更 削除
D301	クリンダマイシン	ダラシンS	リンコマイシン	▼	変更 削除
D302	リンコマイシン	リンコシン	リンコマイシン	▼	変更 削除

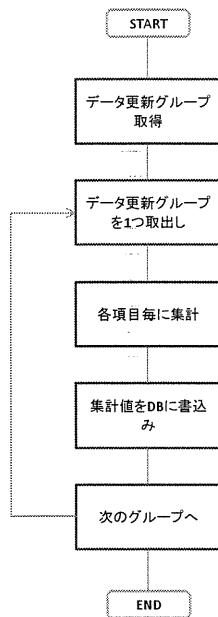
機能	集計	分類	機能	設計書番号	009
概要	グループ毎に平均値等を集計する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/8

1. 機能概要

- 用途 : Web結果参照、帳票(PDF)に使用
- 頻度 : 毎日 夜間
- 対象 : 前回の集計以降に、データが更新されたグループの値
- 集計期間 : 月間、四半期、年間値を集計
- 内容 : 下記の項目について、グループ内の加算2平均値を算出

分類	項目
ICT活動	ICT会議の実施回数
	ICTラウンドの実施回数
	その他の活動
耐性菌検出件数	MRSA
	ESBL産生菌
	CDトキシン
細菌検査実施状況	血液培養提出数
	血液培養提出率(入院1,000Pt・daysあたり)
	血液培養提出率(100病床数あたり)
	複数セット採取率
	血液培養陽性率
	汚染検体率
アルコール製剤使用量	手指消毒用アルコール製剤使用量
抗菌薬使用状況	抗菌薬使用量
	抗菌薬使用量(系統別)

2. 集計フロー

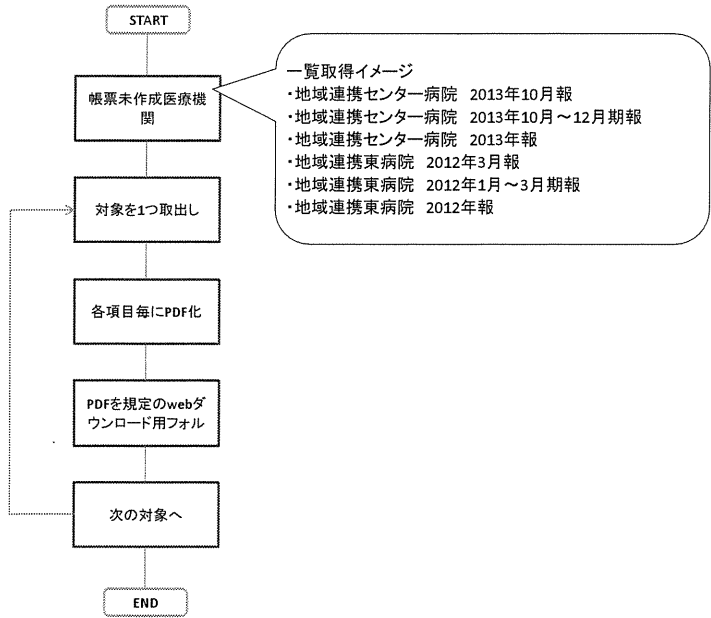


機能	帳票作成	分類	機能	設計書番号	010
概要	集計値を元に、PDF帳票を作成する			作成者	中川 岳人
				作成日	2013/10/8

1. 機能概要

頻度 : 毎日 夜間  
 対象 : データ提出後、PDFが作成されていない医療機関の帳票  
 集計期間 : 外部設計書「集計」参照  
 内容 : 外部設計書「集計」参照

2. フロー



3. 帳票イメージ

